

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療心理科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	精神疾患とその治療		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	後期	教室名	
担 当 教 員	加藤 裕史	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
近年、精神障害に関する注目度が高まっている。精神障害に関する基本的知識を学び、精神保健福祉士による障害者支援についても学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験70% 出席点数20% 平常評価点10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
学生のための精神医学 医歯薬出版						
《授業外における学習方法》						
参考書、副読本を利用する						
《履修に当たっての留意点》						
精神疾患に関する基本的知識の習得を心がけ、授業で配布される資料を理解するようにして下さい。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	教科書内容の概略を理解し、系統的に説明できるようにする。	教科書	教科書の目次ページを中心に、教科書の内容を確認する。	
		各コマにおける授業予定	目次ページを利用して、科目全体について説明する。			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神疾患の分類・診断基準と精神疾患の成因について説明できる。	教科書	教科書指定部分を事前に読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	①ICDとDSMについての講義 ②精神疾患の成因(内因・外因・心因)についての講義			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	代表的精神症状について説明できるようにする。	教科書 配布資料	教科書と配布資料を整理して覚えるようにする。	
		各コマにおける授業予定	精神症状・精神状態についての講義			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神科面接技法について理解し、説明できるようにする。	教科書	教科書指定部分を事前に読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	精神科面接の実際について技法・診断・面接の構成などについて説明する。			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	心理検査・心理療法について説明できるようにする。	教科書 配布資料	教科書と配布資料を整理して覚える。	
		各コマにおける授業予定	心理検査と心理療法の種類、特徴などについての講義。			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	認知症について説明できるようにする。	教科書 配布資料	教科書と配布資料を整理して理解できるようにする。
		各コマにおける授業予定	①4大認知症を中心に認知症疾患について説明し、症状・治療・対応についての講義。 ②てんかんについての講義		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	依存症について説明できるようにする。	教科書	教科書指定部分を事前に読んでおく。
		各コマにおける授業予定	アルコールと薬物依存について、それぞれの特徴などについての講義。		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	統合失調症について説明できるようにする。	教科書 配布資料	統合失調症に関する配布資料を理解できるようにする。
		各コマにおける授業予定	統合失調症についてICD-10とDSM-5を基準として説明する。		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	うつ病とそううつ病について説明できるようにする。	教科書 配布資料	教科書と配布資料を整理して理解できるようにする。
		各コマにおける授業予定	抑うつ障害群と双極性障害についての講義		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経症性障害について説明できるようにする。	教科書 配布資料	配布資料の内容を理解できるようにする。
		各コマにおける授業予定	DSM-5による神経症性障害各疾患に分類し、それぞれの疾患についての講義。		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	生理的障害とパーソナリティ障害について説明できるようにする。	教科書	教科書指定部分を事前に読んでおく。
		各コマにおける授業予定	①神経性無食欲症、神経性大食症についての講義 ②睡眠障害についての講義 ③パーソナリティ障害についての講義		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	児童・青年期の精神障害について説明できるようにする。	教科書 配布資料	配布資料を理解できるようにする。
		各コマにおける授業予定	児童・青年期の精神障害について、DSM-5の神経発達症群の説明をする。		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者の心性、精神症状、精神障害について説明できるようにする。	教科書	教科書指定部分を事前に読んでおく。
		各コマにおける授業予定	高齢者の心性、精神症状、高齢者の脳器質性精神障害、高齢者の自殺などについての講義		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神科薬物療法について説明できるようにする。	教科書 配布資料	配布資料を使って薬物についての理解ができるようにする。
		各コマにおける授業予定	向精神薬の分類、薬物の効果・副作用・疾患別薬物療法などについての講義		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	社会精神医学、地域精神保健医療について説明できるようにする。	教科書	教科書指定部分を事前に読んでおく。
		各コマにおける授業予定	①家庭、学校、現場における危機についての講義 ②人権とインフォームドコンセントについての講義		